

# 平成 28 年度事務事業評価表(一般用)

①事務事業名		事業コード		担当部課		部課コード		051700		TEL		2998-9140	
		051709		ノンステップバス導入促進事業		交通安全課							
		開始年度		平成 12 年度		→		終了年度		年度			
②事業の概要	事業の種類	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務		<input type="checkbox"/> 法定受託事務		<input type="checkbox"/> 法定受託+附加		根拠法令					
	分野別計画・指針	所沢市交通バリアフリー基本構想						所沢市超低床ノンステップバス導入促進費補助金交付要綱					
	関連・類似事業	交通バリアフリー推進事業											
	総合計画の体系	章 街づくり		節 交通		基本方針		鉄道・バスなどの公共交通の充実					
事業開始の背景	本格的高齢社会の到来、障害者の社会参加等から高齢者や障害者が路線バス等公共交通機関を安全かつ円滑に利用するための法律が施行されたことにより、市内で運行する路線バスを利用した移動の円滑化を図れるよう低床式バスの導入を促進することとなった。												
③事業の内容	目的(どのような効果を目指して実施しているのか、具体的に)												
	高齢者、障害者等が利用しやすい路線バスの運行。公共交通機関をはじめとした移動の円滑化。												
	対象(誰を、何を対象としているのか)												
	市内における路線バスの総車両数												
	対象数	単位	平成 26 年度	78	台								
			平成 27 年度	77	台								
事業の具体的な内容及び実施方法													
路線バス事業者が導入する、超低床バス(乗降がしやすい車高及び車いすスペースを確保した車両)の購入に対し、国・県・市が協調して購入費の一部を補助する。													
④経費	<会計種別>		平成 26 年度 (千円)	平成 27 年度 (千円)	平成 28 年度 (千円)								
	予算現額		3,759	3,600	3,600								
	決算(見込み含む)		1,201	609									
	(非常勤特別職員) (臨時任用職員)		( 人)	( 人)	( 人)	( 人)							
	正規職員人件費		0.25 人	2,180	0.25 人	2,165							
	事業費合計		3,381	2,774									
財源内訳		一般財源	3,381	2,774	3,600								
		国・県支出金											
		その他( )											
⑤実績	項目名		項目説明		単位	H 26	H 27	H28見込み	将来目標				
	活動実績		年度別導入台数	導入台数	台	8	6	2					
			ノンステップバス補助導入台数	導入台数	台	69	75	77					
			ノンステップバス保有台数	独自導入数累計+補助台数累計	台	64	64	64					
⑥成果	項目名		項目説明		単位	H 26	H 27	H28目標値	将来目標				
	成果指標		ノンステップバス導入率	ノンステップバス保有台数÷バス総車両数(H23~26:78台、H27:77台)	%	目標値	78	83	84	85			
						実績	82	83	<input checked="" type="checkbox"/> 拡大図る	<input type="checkbox"/> 縮小図る			
目標達成状況		どれだけ目標に近づいているかを達成率として示しています		%	達成率	105	100	↑どちらかをチェックしてください					
⑦改善点	(1)平成27年度中に改善した点(改善内容・その結果について記載してください)					(2)平成27年度成果指標の目標値が未達成の理由・分析							
	既存のノンステップバス6台について、新規のノンステップバス車両に更新した。												
⑧評価	評価	<input checked="" type="checkbox"/> 継続		事業実施方法(複数選択可)		<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小		理由		バス事業者の導入計画に対し、国、埼玉県及び所沢市で協調して補助を行っていったため。			
		<input type="checkbox"/> 終了		次年度予算		<input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> その他		理由		平成27年度から、ノンステップバス同士の更新車両については国からの補助は対象外となり、これを受けて県の補助についても対象外となった。そのため、市の補助要綱により、市からの補助も対象外となるため、今後は新規導入分に対してのみの補助となる。			
	評価	(1)平成28年度に取り組んでいる状況					(2)今後の方向性						
路線バスの乗降客数が伸び悩み、新たな車両導入は難しい状況だが、車両更新の際などには、引き続きノンステップバスを導入してもらうよう働きかけを行っている。					後期基本計画の目標値は達成したが、高齢化社会への対応及びノーマライゼーション推進の観点からも当事業の必要性は今後も求められるため、バス事業者に引き続き積極的に低床バスの導入を促進していく。								
評価日	H28.7.26		評価者職氏名		交通安全課長 田中 政美								
⑨環境影響	有益な環境影響	5-2安心な都市空間の整備		有害な環境影響を及ぼす原因活動		補助金交付事務		規制を受ける環境法令等		無			
								緊急事態		無			